

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】平成 23 年 8 月 11 日 (2011.8.11)

【公開番号】特開 2011-91823 (P2011-91823A)  
【公開日】平成 23 年 5 月 6 日 (2011.5.6)  
【年通号数】公開・登録公報 2011-018  
【出願番号】特願 2010-254725 (P2010-254725)  
【国際特許分類】

H 0 4 M 3/493 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 3/493

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 6 月 24 日 (2011.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

通信方法であって、

ネットワークから情報を検索することと、

前記検索された情報から、前記ネットワークがホームネットワークかどうかを決定することと、

前記ネットワークへの登録中に前記ネットワークが前記ホームネットワークではないと決定したことに応じて、前記ネットワークの国際アクセスコードにアクセスすることと、

前記国際アクセスコードを用い、前記ネットワークを通じて、国際通話を申し込むことと

を備える方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の方法において、前記情報は、前記ネットワークに登録している間に検索される方法。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の方法において、前記国際通話の開始は、ハンドセット上のキーを動作させることからなる方法。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の方法において、前記情報を検索することは、前記キーを動作させることに応じている方法。

【請求項 5】

請求項 3 に記載の方法において、前記国際アクセスコードを識別することは、前記ハンドセット上のキーを動作させることに応じている方法。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の方法において、前記国際アクセスコードを識別することは、前記情報を前記国際アクセスコードにマップすることを備える方法。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の方法において、前記ネットワークは C D M A ネットワークを備える方法。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の方法において、前記情報は、システムパラメータメッセージを備える方法。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の方法において、前記情報は、システム識別子 ( S I D ) を備える方法。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の方法において、前記方法は更に、

受信された S I D を、格納されたホームネットワークのシステム識別子 ( S I D ) と比較することと、

もしも前記受信された S I D が前記ホームネットワークの S I D と異なるのであれば、前記国際アクセスコードを用いて、前記ネットワークを通じて国際通話を申し込むことと

もしも前記受信された S I D が前記ホームネットワークの S I D であれば、前記ホームネットワークの国際アクセスコードを用いて、前記ネットワークを通じて国際通話を申し込むことと

を備える方法。

【請求項 11】

請求項 1 に記載の方法において、システムパラメータメッセージを備える前記検索された情報から前記ネットワークが位置している国を決定することを更に備える方法。

【請求項 12】

請求項 11 に記載の方法において、前記検索された情報から前記ネットワークが位置している前記国を決定することが、システム識別子 ( S I D ) を備える方法。

【請求項 13】

請求項 12 に記載の方法であって、更に、

受信された S I D を、格納されたホームネットワークのシステム識別子 ( S I D ) と比較することと、

もしも前記受信された S I D が前記ホームネットワークの S I D と異なるのであれば、前記国際アクセスコードを用いて、前記ネットワークを通じて国際通話を申し込むことと

もしも前記受信された S I D が前記ホームネットワークの S I D であれば、ホーム国際アクセスコードを用いて、前記ネットワークを通じて国際通話を申し込むことと  
を備える方法。

【請求項 14】

請求項 1 に記載の方法であって、更に、

前記ネットワークから位置情報を検索することと、

ルックアップテーブルにアクセスすることにより、前記ネットワークへの登録中に前記ネットワークが前記ホームネットワークではないと決定したことに応じて、前記ネットワークの前記国際アクセスコードにアクセスすることと

を備える方法。

【請求項 15】

通信方法を実行するためのコンピュータプログラムによって実行可能な命令のプログラムを組み入れたコンピュータ読取可能媒体であって、前記方法は、

ネットワークから情報を検索することと、

前記検索された情報から、前記ネットワークがホームネットワークかどうかを決定することと、

前記ネットワークへの登録中に前記ネットワークが前記ホームネットワークではないと決定したことに応じて、前記ネットワークの国際アクセスコードにアクセスすることと、

前記国際アクセスコードを用い、前記ネットワークを通じて、国際通話を申し込むことと  
を備えるコンピュータ読取可能媒体。

**【請求項 16】**

請求項 15 に記載のコンピュータ読取可能媒体において、前記情報は、前記ネットワークへの登録中に検索されるコンピュータ読取可能媒体。

**【請求項 17】**

請求項 15 に記載のコンピュータ読取可能媒体において、前記情報を検索することは、ハンドセット上のキーを動作させることに応じているコンピュータ読取可能媒体。

**【請求項 18】**

請求項 15 に記載のコンピュータ読取可能媒体において、前記国際アクセスコードを識別することは、ハンドセット上のキーを動作させることに応じているコンピュータ読取可能媒体。

**【請求項 19】**

請求項 16 に記載のコンピュータ読取可能媒体において、前記国際アクセスコードを識別することは、前記情報を前記国際アクセスコードにマップすることを備えるコンピュータ読取可能媒体。

**【請求項 20】**

請求項 15 に記載のコンピュータ読取可能媒体において、前記ネットワークは C D M A ネットワークを備えるコンピュータ読取可能媒体。

**【請求項 21】**

請求項 15 に記載のコンピュータ読取可能媒体において、前記方法は更に、システムパラメータメッセージを備える前記検索された情報から、前記ネットワークが位置している国を決定することを備える、コンピュータ読取可能媒体。

**【請求項 22】**

請求項 21 に記載のコンピュータ読取可能媒体において、前記方法は更に、システム識別子 ( S I D ) を備える前記検索された情報から、前記ネットワークが位置している前記国を決定することを備える、コンピュータ読取可能媒体。

**【請求項 23】**

請求項 22 に記載のコンピュータ読取可能媒体において、前記方法は更に、受信された S I D を、格納されたホームネットワークのシステム識別子 ( S I D ) とと比較することと、

もしも前記受信された S I D が前記ホームネットワークの S I D と異なるのであれば、前記国際アクセスコードを用いて、前記ネットワークを通じて国際通話を申し込むことと

もしも前記受信された S I D が前記ホームネットワークの S I D であれば、ホーム国際アクセスコードを用いて、前記ネットワークを通じて国際通話を申し込むこととを備える、コンピュータ読取可能媒体。

**【請求項 24】**

請求項 15 に記載のコンピュータ読取可能媒体であって、前記方法は更に、前記ネットワークから位置情報を検索することと、  
ルックアップテーブルにアクセスすることにより、前記ネットワークへの登録中に前記ネットワークが前記ホームネットワークではないと決定したことに応じて、前記ネットワークの前記国際アクセスコードにアクセスすることと  
を備える、コンピュータ読取可能媒体。

**【請求項 25】**

通信装置であって、  
ネットワークから情報を検索する手段と、  
前記検索された情報から、前記ネットワークがホームネットワークであるかどうかを決定する手段と、

前記ネットワークへの登録中に前記ネットワークが前記ホームネットワークではないと決定したことに応じて、前記ネットワークの国際アクセスコードにアクセスする手段と、  
前記国際アクセスコードを用い、前記ネットワークを通じて、国際通話を申し込む手段

と  
を備える通信装置。

【請求項 26】

請求項 25 に記載の通信装置において、前記検索する手段は、前記ネットワークへの登録中に前記情報を検索するように構成されている通信装置。

【請求項 27】

請求項 25 に記載の通信装置において、前記国際通話を開始する手段を更に備え、前記検索する手段は、前記国際通話の開始に応じて前記情報を検索するように構成されている通信装置。

【請求項 28】

請求項 27 に記載の通信装置において、前記国際通話を開始する手段は、キーを備える通信装置。

【請求項 29】

請求項 27 に記載の通信装置において、前記識別する手段は、前記国際通話の開始に応じて前記国際アクセスコードを識別するように構成されている通信装置。

【請求項 30】

請求項 25 に記載の通信装置において、前記識別する手段は、前記情報を前記国際アクセスコードにマップする手段を備える通信装置。

【請求項 31】

請求項 25 に記載の通信装置において、前記ネットワークが C D M A ネットワークを備える通信装置。

【請求項 32】

請求項 25 に記載の通信装置において、システムパラメータメッセージを備える前記検索された情報から前記ネットワークが位置している国を決定する手段を更に備える通信装置。

【請求項 33】

請求項 32 に記載の通信装置において、システム識別子 ( S I D ) を備える前記検索された情報から前記ネットワークが位置している前記国を決定する手段を更に備える通信装置。

【請求項 34】

請求項 33 に記載の通信装置において、更に、  
受信された S I D を、格納されたホームネットワークのシステム識別子 ( S I D ) と比較する手段と、

もしも前記受信された S I D が前記ホームネットワークの S I D と異なるのであれば、前記国際アクセスコードを用いて、前記ネットワークを通じて国際通話を申し込む手段と

もしも前記受信された S I D が前記ホームネットワークの S I D であれば、ホーム国際アクセスコードを用いて、前記ネットワークを通じて国際通話を申し込む手段と  
を備える通信装置。

【請求項 35】

請求項 25 に記載の通信装置において、更に、  
前記ネットワークから位置情報を検索する手段と、  
ルックアップテーブルにアクセスすることにより、前記ネットワークへの登録中に前記ネットワークが前記ホームネットワークではないと決定したことに応じて、前記ネットワークの前記国際アクセスコードにアクセスする手段と  
を備える通信装置。

【請求項 36】

通信装置であって、  
メモリと、  
ネットワークから情報を検索し、前記検索された情報から前記ネットワークがホームネ

ットワークかどうかを決定し、前記ネットワークへの登録中に前記ネットワークが前記ホームネットワークではないと決定したことに応じて前記ネットワークの国際アクセスコードにアクセスし、前記国際アクセスコードを用い、前記ネットワークを通じて、国際通話を申し込むように構成されたプロセッサと  
を備える通信装置。

【請求項 37】

請求項 36 に記載の通信装置において、前記メモリおよび前記プロセッサは更に、前記ネットワークへの登録中に前記情報を検索するように構成されている通信装置。

【請求項 38】

請求項 36 に記載の通信装置において、前記国際通話を開始するように構成されたキーを更に備え、前記メモリおよび前記プロセッサはハンドセット上のキーの動作に応じている通信装置。

【請求項 39】

請求項 38 に記載の通信装置において、前記メモリおよび前記プロセッサは更に前記キーの動作に応じて前記情報を検索するように構成されている通信装置。

【請求項 40】

請求項 38 に記載の通信装置において、前記メモリおよび前記プロセッサは更に、前記キーの動作に応じて前記国際アクセスコードを識別するように構成されている通信装置。

【請求項 41】

請求項 36 に記載の通信装置において、前記メモリおよび前記プロセッサは更に、前記情報を前記国際アクセスコードにマップすることによって前記国際アクセスコードを識別するように構成されている通信装置。

【請求項 42】

請求項 36 に記載の通信装置において、前記ネットワークは C D M A ネットワークを備える通信装置。

【請求項 43】

前記メモリおよび前記プロセッサは更に、システムパラメータメッセージを備える前記検索された情報から前記ネットワークが位置している国を決定するように構成されている通信装置。

【請求項 44】

請求項 43 に記載の通信装置において、前記メモリおよび前記プロセッサは更に、システム識別子 ( S I D ) を備える前記検索された情報から前記ネットワークが位置している前記国を決定するように構成されている通信装置。

【請求項 45】

請求項 44 に記載の通信装置において、前記メモリおよび前記プロセッサは更に、受信された S I D を、格納されたホームネットワークのシステム識別子 ( S I D ) と比較し、

もしも前記受信された S I D が前記ホームネットワークの S I D と異なるのであれば、前記国際アクセスコードを用いて、前記ネットワークを通じて国際通話を申し込み、

もしも前記受信された S I D が前記ホームネットワークの S I D であれば、ホーム国際アクセスコードを用いて、前記ネットワークを通じて国際通話を申し込むように構成されている通信装置。

【請求項 46】

請求項 36 に記載の通信装置において、前記メモリおよび前記プロセッサは更に、前記ネットワークから位置情報を検索し、  
ルックアップテーブルにアクセスすることにより、前記ネットワークへの登録中に前記ネットワークが前記ホームネットワークではないと決定したことに応じて、前記ネットワークの前記国際アクセスコードにアクセスする  
ように構成されている通信装置。